

令和6年度
(2024年度)

予算概要説明書

2024年2月
町田市

***** 目 次 *****

I 2024 年度予算の概要

1 令和 6 年度（2024 年度）予算のポイント

（１）予算編成方針	8
（２）2024 年度予算フレームの概要	9

2 歳入歳出予算の状況

（１）予算規模

・一般会計予算規模	12
・特別会計予算規模	12
・一般会計予算規模 伸び率	12
・会計別予算構成	13
・会計別予算構成表	13

（２）歳入予算

・主な歳入予算	14
・一般会計歳入予算内訳表	14
・市税の状況	15
・（参考）市税の推移	15

（３）歳出予算

・主な歳出予算	16
・一般会計歳出予算目的別内訳表	16
・一般会計歳出予算性質別内訳表	17
・性質別予算のトピックス	17

（４）積立金（基金）・市債

・積立金（基金）の状況	18
・基金の年度末現在高の推移	18
・市債の状況	19
・市債（一般会計）の年度末現在高等の推移	19
・参考 地方消費税交付金（社会保障財源分）	19

3 町田市5ヵ年計画 22-26 における財政見通し（一般財源ベース）	22
-------------------------------------	----

4 町田市5ヵ年計画 22-26 の 2024 年度重点事業（事業費ベース）	24
--	----

5 2024 年度予算において重点的に取り組む事業	26
---------------------------	----

参考資料

・一般会計予算（歳入・歳出）の内訳表	90
--------------------	----

Ⅱ 部別予算概要説明書

「部別予算概要説明書」の見方	94
1 政策経営部	95
2 総務部	105
3 財務部	115
4 防災安全部	133
5 市民部	139
6 文化スポーツ振興部	153
7 地域福祉部	161
8 いきいき生活部	171
9 保健所	189
10 子ども生活部	197
11 経済観光部	211
12 環境資源部	219
13 道路部	229
14 都市づくり部	239
15 下水道部	251
16 会計課	263
17 議会事務局	267
18 選挙管理委員会事務局	271
19 監査事務局	275
20 農業委員会事務局	279
21 学校教育部	283
22 生涯学習部	297
23 事業別支出科目一覧	305
24 職員人件費の状況	404

I 2024 年度予算の概要

1 令和6年度（2024年度）予算のポイント

(1) 予算編成方針

◇ 2024年度の予算編成にあたっては

町田市基本構想・基本計画「まちだ未来づくりビジョン2040」の実行計画である「町田市5ヵ年計画22-26」を前提とする予算と位置付け、次の点を基本に編成しました。

基本方針1 「町田市5ヵ年計画22-26」の3年目にあたり、計画を着実に推進するため、施策立案や行政経営の基本的な考え方を示した「2024年度市政運営の基本的な考え方」を念頭に予算編成を行う。

基本方針2 2024年度の予算編成において重点的に取り組む事業は、町田市基本構想・基本計画「まちだ未来づくりビジョン2040」のまちづくり基本目標に定めた9つの政策の実現を目指すため、「町田市5ヵ年計画22-26」の重点事業プランに位置付けられる事業とする。

基本方針3 町田市基本構想・基本計画「まちだ未来づくりビジョン2040」の経営基本方針の改革項目のうち、予算編成においては「行政サービスのデジタル化」や、「持続可能な財政基盤づくり」、「市有財産の利活用」を特に推進する。

基本方針4 現時点における2022年度から2026年度までの「財政見通し」では、5年間で74億円の収支不足が見込まれ、大変厳しい財政状況となっている。このような状況の中、「町田市5ヵ年計画22-26」を着実に実施するため、経常事業費等の縮減及び歳入増へ向けた取り組みなどにより、収支不足の解消を図る。

《まちだ未来づくりビジョン2040》

「まちだ未来づくりビジョン2040」は、基本構想部分を担う「2040なりたい未来」と基本計画部分を担う「まちづくり基本目標」及び「経営基本方針」で構成されます。また、ビジョンの実現に向けて、具体的な事業と取り組みを示す実行計画（5ヵ年計画）を策定します。

基本構想部分を担う「2040なりたい未来」は、2022年度から2039年度までの18年間、基本計画部分を担う「まちづくり基本目標」及び「経営基本方針」は、2022年度から2031年度までの10年間と、2032年度から2039年度までの8年間とします。

① 2040なりたい未来

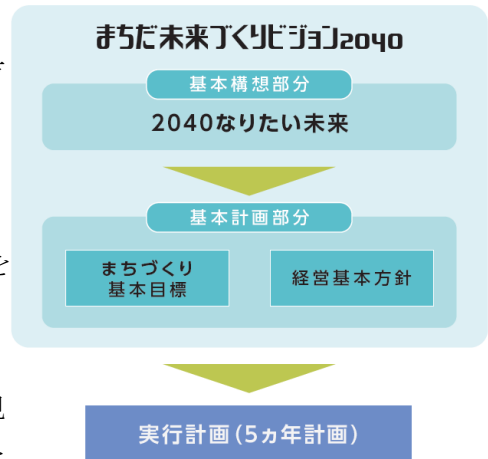
まちづくりの方向性、行政経営の方向性を明らかにし、方向性に沿って進んでいった未来の姿を「なりたいまちの姿」（都市像）、「行政経営の姿」（経営像）として掲げます。

② まちづくり基本目標

「2040なりたい未来」で掲げた、なりたいまちの姿を実現するための目標を政策・施策として体系的に示します。

③ 経営基本方針

「2040なりたい未来」で掲げた、行政経営の姿を実現するための方針を体系的に示し、「まちづくり基本目標」を支えます。



(2) 2024年度予算フレームの概要

○ 全会計歳出総額 **3,128億3,518万円** (+124億1,903万円)

一般会計と特別会計とを合わせた総予算額は、3,128億3,518万円で、対前年度比較で124億1,903万円(4.1%)の増加となりました。

○ 一般会計歳出総額 **1,792億8,243万円** (+108億5,595万円)

一般会計予算規模は、1,792億8,243万円で、対前年度比較で108億5,595万円(6.4%)の増加となりました。

○ 2024年度の特徴

2024年度当初予算は、コロナ禍から経済活動が回復している一方で、世界的な物価高騰や円安、人手不足や賃上げを背景とした労務費の上昇などが物件費や工事費に影響を及ぼす中での予算編成となりました。

2024年度は、「まちだ未来づくりビジョン2040」、その実行計画である「町田市5ヵ年計画22-26」の3年目にあたります。厳しい財政状況下においても、町田市が選ばれるまちであり続けるため、経済状況の変化を確実に捉え、目標達成に向けた取り組みを着実に推進する予算としました。

市税においては、個人市民税が堅調に推移しているものの、令和6年度税制改正の定額減税を反映した結果、前年度予算を下回ると見込みました。また、歳出においては、街づくりや教育環境の整備を進めるとともに、デジタル化の推進や国や都の制度改正等を踏まえた子ども関連施策の充実に取り組みました。あわせて、資材高騰の影響を受けた工事請負費の増加や、社会保障費などの扶助費の増加にも対応しました。

○ 税収 **690億8,920万円** (△16億2,244万円)

- ・個人市民税 △13.6億円
 - 給与所得や納税義務者の増加に伴う増 5.6億円
 - 令和6年度税制改正に伴う定額減税実施による減 △19.2億円
- ・固定資産税 △2.6億円
 - 評価替に伴う家屋評価額の減少などによる減 △2.6億円

○ 事務事業見直し **△1億9,712万円**

行政関与の必要性、緊急性、費用対効果の視点に基づき、各部における事務事業の見直しを行い、民間活力の導入や行政のデジタル化を進め、事業費を削減し、総業務時間を減少させ、人件費の削減を行いました。

2 歳 入 歳 出 予 算 の 状 況

(1) 予算規模

一般会計予算規模 1,792 億 8,243 万円 (前年度比 +108 億 5,595 万円、+6.4%)

○ 一般会計の予算規模は、前年度に比べて 6.4%増の 1,792 億 8,243 万円となりました。

<歳入>

○市税は、前年度に比べて 16 億 2,244 万円減の 690 億 8,920 万円となり、分担金及び負担金なども減額となる一方で、地方交付税、市債などがそれぞれ増額となりました。

<歳出>

○中学校給食センター整備事業や、鶴川駅周辺の街づくり事業などの投資的経費、児童手当支給事業、民間保育所運営事業、障がい者サービス給付事業などの扶助費が増額となりました。

特別会計予算規模 1,335 億 5,275 万円 (前年度比 +15 億 6,308 万円、+1.2%)

○ 特別会計の予算規模は、前年度に比べて 1.2%増の 1,335 億 5,275 万円となりました。

○ 主な増減内容

[国民健康保険事業会計]

- ・後期高齢者医療制度への移行による被保険者の減などにより 14 億 2 千万円の減
 ※1 人あたりの医療費が増加している一方で、被保険者及び保険税収入が減少しているため。

[介護保険事業会計]

- ・後期高齢者人口の増加に伴い要支援・要介護認定者数の増などにより 10 億円の増

[後期高齢者医療事業会計]

- ・国民健康保険や被用者保険からの移行による被保険者数や医療費の増などにより 7 億 2 千万円の増

[鶴川駅南土地区画整理事業会計]

- ・建物移転、整備工事などの土地区画整理事業委託料の増などにより 2 億 5 千万円の増

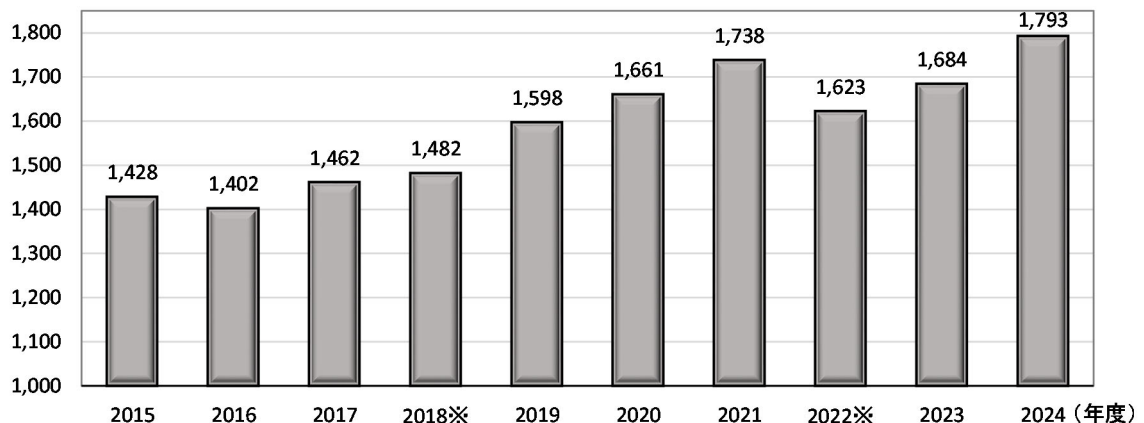
[下水道事業会計]

- ・鶴見川クリーンセンター改良事業費の増などにより 12 億 1 千万円の増

[病院事業会計]

- ・病院運営に係る光熱水費の減などにより 2 億円の減

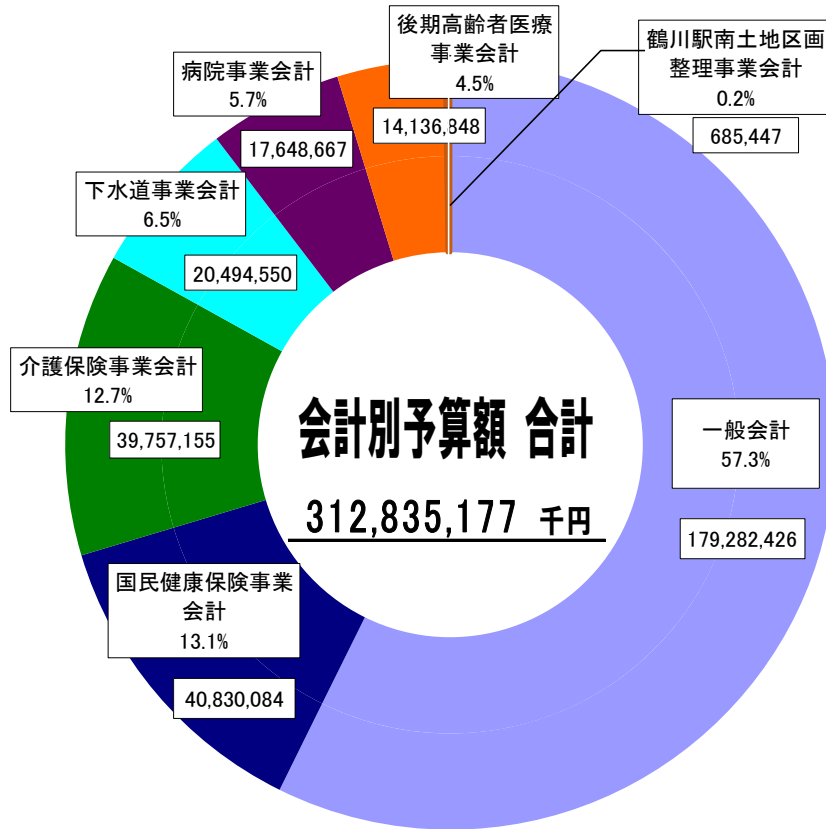
○ 一般会計予算規模 伸び率



年度	2015	2016	2017	2018※	2019	2020	2021	2022※	2023	2024
伸び率 (%)	2.1%	△ 1.8%	4.2%	1.4%	7.8%	4.0%	4.7%	△ 6.7%	3.8%	6.4%

※2018年度及び2022年度は、当初予算が骨格的予算のため、6月補正後の予算額です。

■2024年度 会計別予算構成 (単位：千円)



2024年度 会計別予算構成表

(単位：千円・%)

区 分	2024年度		2023年度		比 較		
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
一 般 会 計	179,282,426	57.3	168,426,481	56.1	10,855,945	6.4	
特 別 会 計	国民健康保険事業会計	40,830,084	13.1	42,246,889	14.0	△ 1,416,805	△ 3.4
	介護保険事業会計	39,757,155	12.7	38,756,050	12.9	1,001,105	2.6
	後期高齢者医療事業会計	14,136,848	4.5	13,418,061	4.5	718,787	5.4
	鶴川駅南土地区画整理事業会計	685,447	0.2	434,064	0.1	251,383	57.9
	下水道事業会計	20,494,550	6.5	19,284,474	6.4	1,210,076	6.3
	収益的	12,099,008	3.8	12,084,916	4.0	14,092	0.1
	資本的	8,395,542	2.7	7,199,558	2.4	1,195,984	16.6
	病院事業会計	17,648,667	5.7	17,850,132	6.0	△ 201,465	△ 1.1
	収益的	15,812,233	5.1	16,174,706	5.4	△ 362,473	△ 2.2
	資本的	1,836,434	0.6	1,675,426	0.6	161,008	9.6
小 計	133,552,751	42.7	131,989,670	43.9	1,563,081	1.2	
合 計	312,835,177	100.0	300,416,151	100.0	12,419,026	4.1	

(2) 歳入予算

主な歳入予算	
○市税では令和 6 年度税制改正に伴う定額減税の実施などを見込み、16 億 2 千万円の減収を見込んでいます。	
<p><市民税></p> <p>2024 年度は個人市民税が経済活動の回復により給与所得者が増加したことから増額したものの、定額減税に伴う個人市民税の減少や法人の課税実績が減少したことにより、個人・法人合わせて 15 億 6 千万円 (△4.5%) の減額となりました。</p>	
<p><固定資産税></p> <p>評価替に伴う家屋評価額の減少などにより、2 億 6 千万円 (△1.0%) の減額となりました。</p>	
○地方特例交付金では、定額減税に伴う市税の減収補填分の増加などにより、19 億 2 千万円の増額を見込んでいます。	
○国庫支出金では、児童手当の制度改正に伴う 10 億 1 千万円の増加や生活保護世帯数の増加に伴う生活保護費負担金の 3 億 8 千万円の増加などにより、21 億 7 千万円の増額を見込んでいます。	
○都支出金では、とうきょうママパパ応援事業費補助金の 2 億 4 千万円の増額や東京都多子世帯負担軽減事業費補助金の 2 億 3 千万円の増額などにより、9 億円の増額を見込んでいます。	
○市債では中学校給食センターの整備等に伴う学校施設整備事業債の 30 億円の増額などにより、20 億 5 千万円の増額を見込んでいます。	

2024年度 一般会計歳入予算内訳表

(単位：千円・%)

款	2024 年度		2023 年度		比 較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
1. 市 税	69,089,198	38.5	70,711,640	42.3	△ 1,622,442	△ 2.3
2. 地 方 特 例 交 付 金	2,402,274	1.3	487,000	0.3	1,915,274	393.3
3. 国 庫 支 出 金	35,040,988	19.5	32,870,185	19.6	2,170,803	6.6
4. 都 支 出 金	26,042,422	14.5	25,141,463	14.9	900,959	3.6
5. 市 債	9,219,000	5.2	7,174,000	4.3	2,045,000	28.5
6. そ の 他	37,488,544	21.0	32,042,193	18.6	5,446,351	17.0
歳 入 合 計	179,282,426	100.0	168,426,481	100.0	10,855,945	6.4

〔市税の状況〕

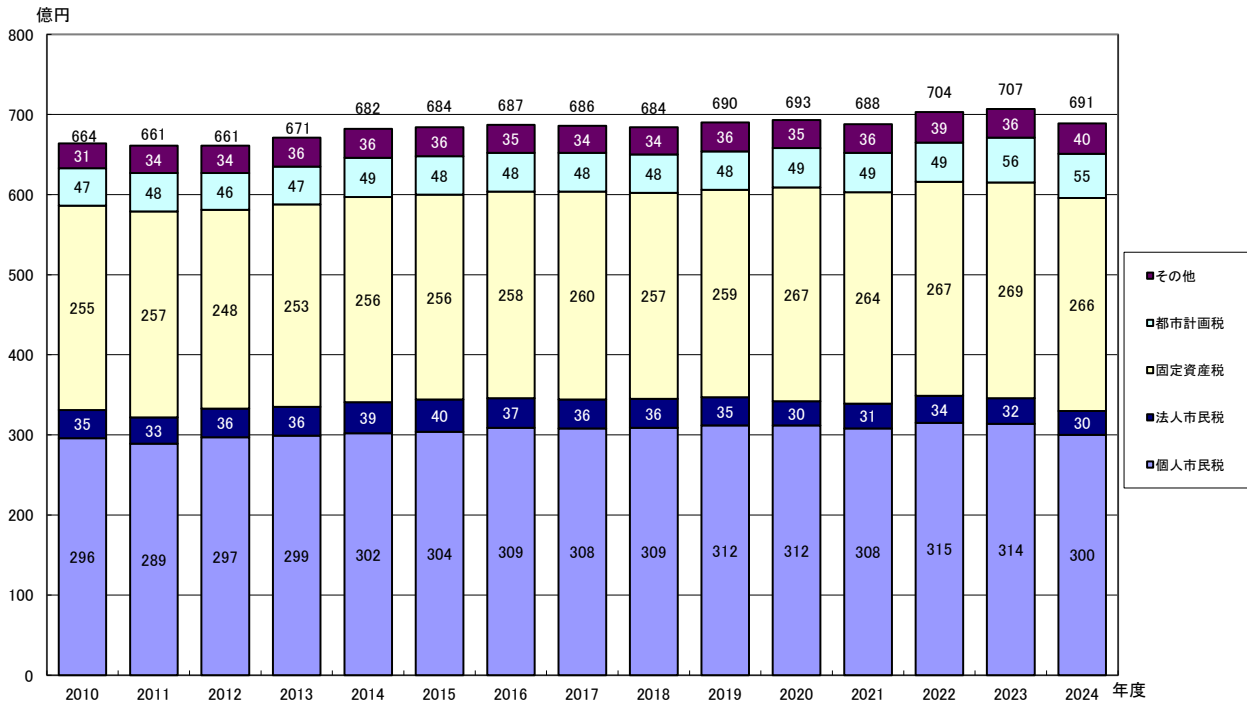
- ・ 令和6年度税制改正に伴う定額減税実施などによる個人市民税の減（うち 令和6年度税制改正に伴う定額減税影響額） △13.6億円
△19.2億円
- ・ 評価替に伴う家屋評価額の減少などによる固定資産税の減 △2.6億円

■市税予算の内訳

（単位：千円・％）

区 分	2024年度	2023年度	比 較	
			増減額	増減率
市民税	33,040,270	34,595,520	△ 1,555,250	△ 4.5
個人	30,022,885	31,384,350	△ 1,361,465	△ 4.3
法人	3,017,385	3,211,170	△ 193,785	△ 6.0
固定資産税	26,617,462	26,874,293	△ 256,831	△ 1.0
土地（現年課税）	11,675,652	11,597,271	78,381	0.7
家屋（現年課税）	11,479,082	11,653,288	△ 174,206	△ 1.5
償却資産（現年課税）	2,955,886	3,087,792	△ 131,906	△ 4.3
その他	506,842	535,942	△ 29,100	△ 5.4
軽自動車税	568,551	543,246	25,305	4.7
市たばこ税	2,450,070	2,300,775	149,295	6.5
事業所税	857,271	832,918	24,353	2.9
都市計画税	5,549,464	5,559,957	△ 10,493	△ 0.2
その他	6,110	4,931	1,179	23.9
合 計	69,089,198	70,711,640	△ 1,622,442	△ 2.3

（参考）市税の推移



※2010～2022年度は決算額、2023、2024年度は予算額。

(3) 歳出予算

主な歳出予算	
○	2024年度は、まちだ未来づくりビジョン2040、町田市5ヵ年計画22-26の3年目にあたり、目標達成に向けた取り組みを着実に推進するため、真に必要な事業の予算を計上しています。
○	子どもにやさしいまち条例に基づき、“子どもにやさしいまち”の具現化を目指します。また、未来の子どもたちにより良い教育環境を整備するための新たな学校づくりの推進や、全員給食を目指す中学校給食センターの整備など、町田の将来を担う子どもたちにやさしい、「ここでの成長がカタチになるまち」の実現を目指します。
○	多摩都市モノレール延伸を見据えた町田駅周辺を中心市街地開発の推進や、鶴川駅周辺の街づくり、新しい体験型の公園を目指す芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム整備など、「わたしの“ココチよさ”がかなうまち」の実現に向けた投資を積極的に行うほか、さらなる市民サービスの向上と市役所の生産性向上を目指し、行政のデジタル化を引き続き推進します。
○	児童手当費や障がい者サービス給付事業費、生活援護費などの扶助費について、受給者数の増加を適切に見込んだ予算を計上します。

2024年度 一般会計歳出予算目的別内訳表

(単位:千円・%)

款	2024年度 予算額 (構成比)	2023年度 予算額 (構成比)	増減額 (増減率)	2024年度予算額の財源内訳				
				特定財源				一般財源 (構成比)
				国庫支出金	都支出金	地方債	その他	
1. 民生費	92,880,475 (51.8%)	89,047,736 (52.9%)	3,832,739 (4.3%)	32,575,098	18,985,768	108,000	2,112,367	39,099,242 (40.5%)
2. 教育費	18,746,597 (10.4%)	15,223,936 (9.0%)	3,522,661 (23.1%)	632,263	1,088,713	3,575,000	2,370,561	11,080,060 (11.5%)
3. 土木費	17,425,845 (9.7%)	15,722,196 (9.3%)	1,703,649 (10.8%)	713,496	1,696,394	3,279,000	3,020,530	8,716,425 (9.1%)
歳出合計	179,282,426 (100.0%)	168,426,481 (100.0%)	10,855,945 (6.4%)	35,040,988	26,042,422	9,035,000	12,724,816	96,439,200 (100.0%)

○ 目的別予算のトピックス

- ・民生費は、対前年度比38億3千万円、4.3%の増となりました。これは、児童手当支給事業費が9億4千万円増加したことなどによるものです。
- ・教育費は、対前年度比35億2千万円、23.1%の増となりました。これは、中学校給食センター整備事業費が19億7千万円増加したことなどによるものです。
- ・土木費は、対前年度比17億円、10.8%の増となりました。これは、鶴川駅周辺街づくり関連事業費が12億5千万円増加したことなどによるものです。

2024年度 一般会計歳出予算性質別内訳表

(単位:千円・%)

区 分	2024年度		2023年度		比 較		
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率	
義務的経費	人件費	24,316,425	13.5	22,650,987	13.5	1,665,438	7.4
	職員給与費	23,513,345	13.1	21,750,625	12.9	1,762,720	8.1
	特別職給与費等	803,080	0.4	900,362	0.6	△ 97,282	△ 10.8
	扶助費	60,889,703	34.0	57,779,036	34.3	3,110,667	5.4
	公債費	8,210,804	4.6	7,766,882	4.6	443,922	5.7
	計	93,416,932	52.1	88,196,905	52.4	5,220,027	5.9
投資的経費	16,962,801	9.5	12,769,962	7.6	4,192,839	32.8	
その他経費	物件費	31,753,088	17.7	30,689,599	18.2	1,063,489	3.5
	維持補修費	993,118	0.5	1,080,204	0.6	△ 87,086	△ 8.1
	補助費等	13,411,815	7.5	13,203,877	7.8	207,938	1.6
	繰出金	21,178,275	11.8	20,784,961	12.3	393,314	1.9
	出資金・貸付金	1	0.0	101	0.0	△ 100	△ 99.0
	積立金	1,466,396	0.8	1,600,872	1.0	△ 134,476	△ 8.4
	予備費	100,000	0.1	100,000	0.1	0	0.0
計	68,902,693	38.4	67,459,614	40.0	1,443,079	2.1	
歳出合計	179,282,426	100.0	168,426,481	100.0	10,855,945	6.4	

○ 性質別予算のトピックス

義務的経費

・ 人件費

人事院勧告に基づく職員給与の改定及び会計年度任用職員の勤勉手当の支給開始に伴い、対前年度比 16 億 7 千万円、7.4%の増となりました。

・ 扶助費

児童手当支給事業の制度改正や、障がい者サービス給付事業及び生活保護事業の受給者数の増加などに伴い、対前年度比 31 億 1 千万円、5.4%の増となりました。

・ 公債費

循環型施設整備事業などの元金償還の増加に伴い、対前年度比 4 億 4 千万円、5.7%の増となりました。

投資的経費

中学校給食センター整備事業、中学校校舎等改修事業やみちづくり・まちづくりパートナー事業などの事業費が増加したことに伴い、対前年度比 41 億 9 千万円、32.8%の増となりました。

その他経費

・ 物件費

国が進めている税などの基幹業務システムの標準化に伴う業務システム整備運用事業や、中学校給食開始に伴う中学校給食センターの事業費が増加したことに伴い、対前年度比 10 億 6 千万円、3.5%の増となりました。

・ 積立金

多摩都市モノレール基金積立金などが減少したことに伴い、対前年度比 1 億 3 千万円、8.4%の減となりました。

(4) 積立金（基金）・市債

①積立金（基金）の状況

財政調整基金現在高は、2023年度末時点で103億826万円です。2024年度当初予算では61億9,283万円を取り崩し、当初予算時点での2024年度末現在高見込額は41億3,338万円となります。

基金現在高

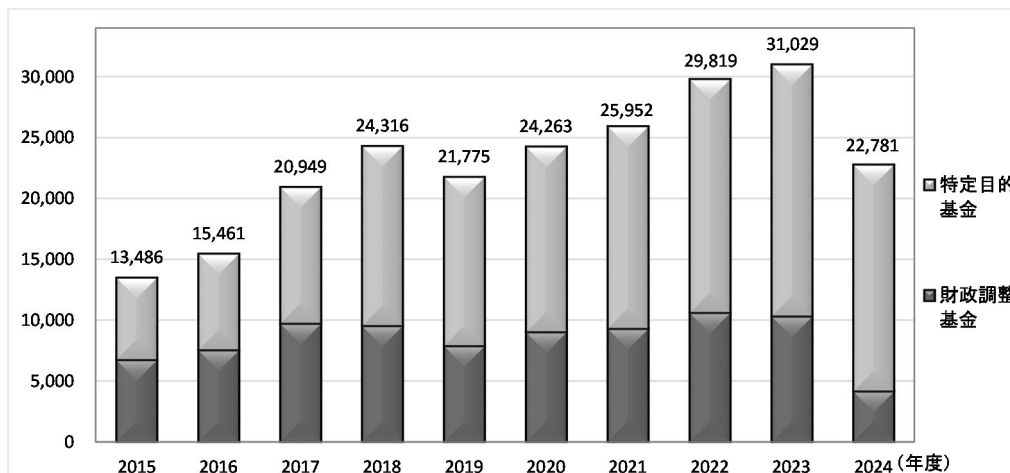
区 分	2022年度末 現在高	2023年度末 現在高見込額	2024年度中増減見込み		2024年度末 現在高見込額 (当初予算時点)
			当該年度中 積立額	当該年度中 取崩・繰戻 見込額	
	千円	千円	千円	千円	千円
財政調整基金	10,592,388	10,308,259	17,954	6,192,831	4,133,382
公共施設整備基金	8,420,777	9,645,044	539,417	2,000,000	8,184,461
緑地保全基金	1,239,668	1,088,267	2,116	93,477	996,906
福祉基金	101,640	136,778	40,155	1,386	175,547
職員退職手当基金	2,895,522	3,362,000	—	—	3,362,000
介護保険給付費 準備基金	3,087,923	3,084,257	5,263	500,000	2,589,520
廃棄物減量再資源化等推 進整備基金	2,026,773	1,507,205	615,273	907,999	1,214,479
まちだ未来づくり基金	450,787	640,150	195,778	17,549	818,379
多摩都市モノレール基金	1,001,292	1,252,817	51,703	—	1,304,520
まち・ひと・しごと創生基金	2,643	4,643	4,000	6,619	2,024
合 計	29,819,413	31,029,420	1,471,659	9,719,861	22,781,218

※2022年度末現在高は、出納閉鎖時(2023年5月31日現在)の現在高です。

※2023年度末現在高は、3月補正後時点の現在高です。

- ・財政調整基金は、2024年度内の補正予算で行う前年度決算剰余金等の積立てにより、年度末残高80億円の目標額を確保します。
- ・公共施設整備基金では、新たな学校づくり推進事業の整備費用がピークを迎える2027年度から2029年度までの一般財源想定額約60億円に備え、財政負担の平準化を図るため、その2分の1にあたる30億円を目標額とし、毎年当初予算において5億円の積立てを行います。

■基金の年度末現在高の推移（単位：百万円）



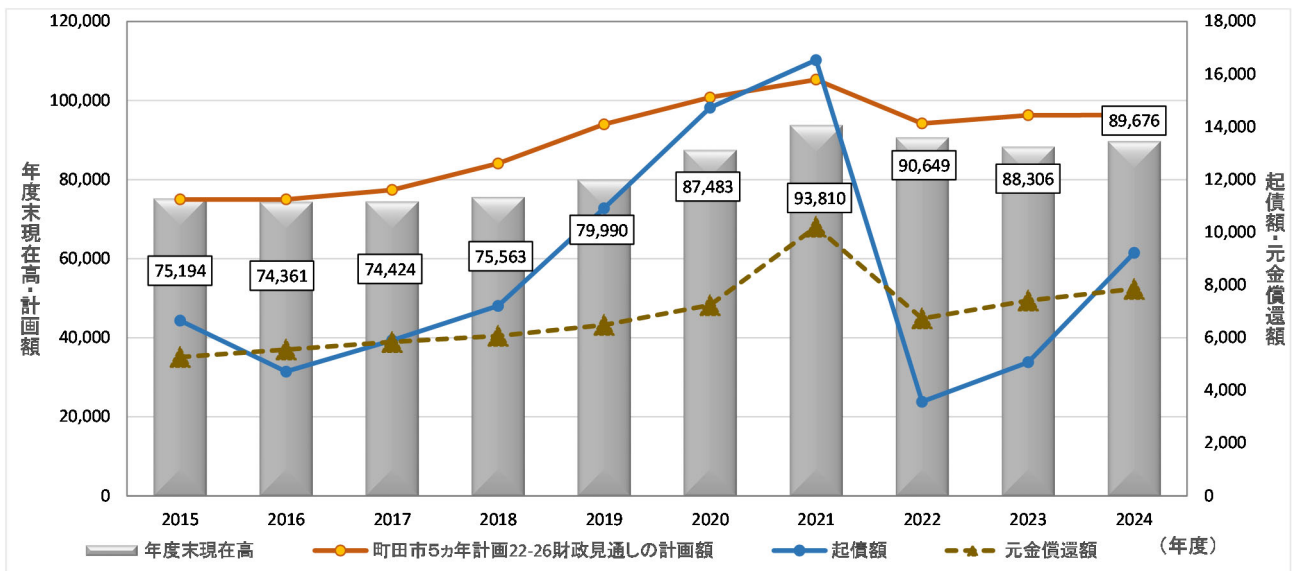
②市債の状況

一般会計の2024年度起債見込額は92億1,900万円となり、2024年度末の市債元金現在高見込額は896億7,558万円になります。

区 分	2022年度末 現在高	2023年度末 現在高見込額	2024年度中増減見込み		2024年度末 現在高見込額
			当該年度中 起債見込額	当該年度中 元金償還見込額	
一 般 会 計	千円 90,648,825	千円 88,305,649	千円 9,219,000	千円 7,849,073	千円 89,675,576
鶴川駅南土地 区画整理事業会計	—	30,000	293,000	0	323,000
下水道事業会計	41,709,531	43,346,883	3,981,900	3,069,056	44,259,727
病院事業会計	10,173,134	9,073,139	297,100	1,193,836	8,176,403
合 計	142,531,490	140,755,671	13,791,000	12,111,965	142,434,706

※2023年度末現在高は、3月補正後時点の現在高です。

■市債（一般会計）の年度末現在高等の推移（単位：百万円）



<参考>

【地方消費税交付金（社会保障財源分）】

2014年4月および2019年10月の地方消費税率の引上げに伴う交付金の増分は、以下の社会保障施策に要する経費の財源としています。

(単位：億円)

	2024年度 予算額	うち一般財源	
		地方消費税交付金 (社会保障財源化分)	
社会福祉	709.3	203.6	31.7
社会保険	181.9	157.7	24.6
保健衛生	42.1	32.7	5.1
合計	933.3	394.0	61.4

※地方消費税交付金（社会保障財源分）は、各経費に要する一般財源の比率に応じて活用しています。

3 町田市5ヵ年計画 22-26 における財政見通し（一般財源ベース）

町田市5ヵ年計画22-26における財政見通し（一般財源ベース）

町田市5ヵ年計画22-26 財政見通しの2024年度（令和6年度）計画額と、予算額の比較及び計画の進捗状況は以下のとおりです。

（単位：百万円）

	A	B	C	C - B	D	D/A
	2022～2026年度 までの計画事業費	2024年度 (令和6年度) 計画額	2024年度 (令和6年度) 予算額	比較	計画の進捗状況 (2024年度まで：予算ベース)	
					予算額合計	進捗率
歳入（一般財源）	475,680	96,402	102,059	▲ 5,657	293,582	61.7%
市税	346,620	69,514	69,089	▲ 425	208,273	60.1%
譲与税・交付金等	70,572	13,627	19,640	▲ 6,013	50,206	71.1%
基金繰入金	18,115	4,500	8,193	▲ 3,693	16,487	91.0%
その他	40,373	8,761	5,137	▲ 3,624	18,616	46.1%
歳出（一般財源）	483,158	98,334	102,059	▲ 3,725	293,582	60.8%
義務的経費	202,412	40,604	42,885	▲ 2,281	123,080	60.8%
人件費	97,149	19,732	20,877	▲ 1,145	60,253	62.0%
正規職員	81,152	16,568	16,906	▲ 338	49,771	61.3%
うち退職手当	4,544	1,318	1,267	▲ 51	3,235	71.2%
会計年度任用職員	15,997	3,164	3,971	▲ 807	10,482	65.5%
扶助費	64,863	12,975	13,797	▲ 822	39,631	61.1%
公債費	40,400	7,897	8,211	▲ 314	23,196	57.4%
その他の経費	280,746	57,730	59,174	▲ 1,444	170,502	60.7%
繰出金等	90,539	18,124	18,784	▲ 660	55,305	61.1%
事業費	190,207	39,606	40,390	▲ 784	115,197	60.6%
経常事業費等	156,364	31,489	34,292	▲ 2,803	99,610	63.7%
政策的事業費	33,843	8,117	6,098	▲ 2,019	15,587	46.1%
歳入－歳出 (= ▲収支不足額)	▲ 7,478	▲ 1,932	0		0	

<歳入>

◇歳入については、計画額よりも56億6千万円の増となりました。

市税では、定額減税に伴う個人市民税の減少などにより、4億3千万円の減となりました。

譲与税・交付金等では、国の2024年度地方財政計画における見通しに基づき、地方交付税が16億4千万円の増額となる一方で、その他の収入では、臨時財政対策債が35億7千万円の減額となりました。また、基金繰入金において、財政調整基金繰入金が31億9千万円の増となりました。

<歳出>

◇歳出については、計画額よりも37億3千万円の増となりました。

政策的事業では20億2千万円の減額となる一方で、経常事業費等では、物価高騰の影響に伴い28億円の増となりました。

また、給与改定及び会計年度任用職員の勤勉手当の支給開始に伴い人件費が11億5千万円増となったほか、扶助費、公債費も計画額を上回りました。

4 町田市5ヵ年計画 22-26 の 2024 年度重点事業（事業費ベース）

町田市5ヵ年計画 22-26 の 2024 年度重点事業（事業費ベース）



○政策 1：赤ちゃんに選ばれるまちになる・・・・・・・・・・・・・・・・・・9 億 3,081 万円

地域における子育て支援の充実／送迎保育による多様な保育サービスの推進／病児・病後児保育の充実／保育の質の向上／教育・保育施設の整備

○政策 2：未来を生きる力を育み合うまちになる・・・・・・・・・・・・・・・・・・41 億 6,878 万円

子どもの参画の推進／子どもクラブの整備／学童保育クラブの整備／えいごのまちだの推進／ICT教育の充実／新たな学校づくりの推進／中学校給食センターの整備／小学校施設の整備／中学校施設の整備

○政策 3：自分らしい場所・時間を持てるまちになる・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 億 3,014 万円

働きやすいまちづくりの推進／シティプロモーションの推進／シティセールスの推進／町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上の推進／里山環境の活用と保全

○政策 4：いくつになっても自分の楽しみが見つかるまちになる・・・・・・・・・・6 億 5,048 万円

ワタシが主役の図書館づくりの推進／新たな図書館様式の推進／地域スポーツ環境の充実／野津田公園スポーツの森の整備／忠生スポーツ公園の整備／スポーツをする場の環境整備

○政策 5：人生の豊かさを実感できるまちになる・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 億 5,827 万円

地域介護予防活動支援／認知症の人やその家族の居場所づくり／介護人材の確保・育成・定着

○政策 6：つながりを力にするまちになる・・・・・・・・・・・・・・・・・・21 億 4,758 万円

地域活動団体支援／町田市地域ホッとプランの推進／地球温暖化対策の推進／循環型施設の整備／プラスチックごみの減量の推進

○政策 7：ありのまま自分を表現できるまちになる・・・・・・・・・・・・・・・・・・7,320 万円

性の多様性への理解／障がい者差別解消推進／成年後見制度の利用支援

○政策 8：思わず出歩きたくなるまちになる・・・・・・・・・・・・・・・・・・84 億 4,505 万円

鶴川駅周辺のまちづくりの推進／相原駅周辺のまちづくりの推進／忠生・北部丘陵地区のまちづくりの推進／木曾山崎地区のまちづくりの推進／町田駅周辺地区のまちづくりの推進／中心市街地の賑わい空間の創出／（仮称）蓮田公園の整備／芹ヶ谷公園芸術の杜・（仮称）国際工芸美術館の整備

○政策 9：みんなが安心できる強いまちになる・・・・・・・・・・・・・・・・・・5 億 5,358 万円

自主防災リーダーの育成／避難行動要支援者の避難支援体制整備／地震対策（雨水管・下水道処理施設）／無電柱化の推進／交通安全ミーティングの推進／道路安全設備の緊急更新

5 2024年度予算において重点的に取り組む事業

2024 年度予算において重点的に取り組む事業

新規 全部もしくは一部が新たに実施する事業 **拡充** 事業の内容を拡充し行う事業
町田市 5 カ年計画 22-26 における主な取り組み（重点事業）

まちだの子どもたちのために ～ここでの成長がカタチになるまち～

拡充 **子どもにやさしいまちづくり事業** **1,027 万円**（30 ページ）

5 月 5 日施行の「町田市子どもにやさしいまち条例」を踏まえ、町田市全体による「子どもにやさしいまち」を実践します。

（仮称）子ども・子育てサポート等複合施設整備等事業 **2,503 万円**（32 ページ）

「町田市町田駅周辺公共施設再編構想」に基づき、（仮称）子ども・子育てサポート等複合施設の整備に向けた取組を進めます。

拡充 **出産・子育て応援事業** **4 億 6,639 万円**（34 ページ）

妊娠から出産、子育てに臨む家庭に寄り添った相談支援と経済的支援をパッケージで実施し、より安心して出産・子育てができる環境を整備します。

拡充 **子どもクラブ整備事業** **1 億 6,780 万円**（35 ページ）

（仮称）成瀬地区子どもクラブは、整備工事に着手します。（仮称）金井・薬師地区子どもクラブは、基本計画の策定を行います。

中学校給食センター整備事業 **20 億 607 万円**（36 ページ）

町田忠生小山エリア及び鶴川エリアの給食センター整備を完了します。南エリアの給食センター整備を進めます。鶴川及び堺エリアで中学校全員給食を開始します。

拡充 **新たな学校づくり推進事業** **6 億 1,145 万円**（38 ページ）

本町田・南成瀬地区では PFI 事業の契約を締結します。また、推進計画策定以降の環境変化を踏まえ、学校統合や通学区域変更の時期を点検します。

中学校エレベーター設置事業 **6 億 1,220 万円**（42 ページ）

中学校 4 校でエレベーター設置工事を完了します。また、新たに中学校 4 校のエレベーター設置工事に着手します。

拡充 **民間保育所保育体制強化事業** **3 億 8,262 万円**（43 ページ）

4・5 歳児を受け持つ保育士の配置を 30 対 1 から 25 対 1 に改善した民間保育所に対して、給付費の加算を行い、更なる保育の質の向上を推進します。

新規 **未就園児預かり推進事業** **1,259 万円**（43 ページ）

東京都の事業を活用し、在宅子育て家庭の孤立防止や育児不安軽減等、子育て支援の充実を図ることを目的に、幼稚園等においてモデル事業を実施します。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

拡充 **学校給食における物価高騰対策及び多子世帯給食費無償化事業** **12億8,011万円** (44ページ)
給食費改定に伴う増額分について保護者の負担軽減を図ります。また、子育て支援の一環として多子世帯の給食費を無償化します。

拡充 **児童手当支給事業・児童扶養手当支給事業** **81億9,823万円** (46ページ)
子育て世帯を経済的に支援するため、児童手当及び児童扶養手当の拡充を行います。

まちだでちょうどいい暮らし ～わたしの“ココチよさ”がかなうまち～

多摩都市モノレールまちづくり推進事業 **6,979万円** (47ページ)
2024年3月に策定するモノレール沿線まちづくり構想に基づき、沿線地域のまちづくりの事業化に向けた検討を行います。基金を計画的に積立てます。

中心市街地開発推進事業 **1億383万円** (48ページ)
町田駅周辺の開発推進のため、まちづくり検討を進めます。特に森野住宅周辺地区の開発をリーディングゾーンとして、測量や交通基盤の検討を行います。

中心市街地活性化推進事業 **8,758万円** (50ページ)
原町田大通りの歩道の拡幅及び滞留空間を整備し、新たな憩いの空間、賑わい空間づくりにより、駅周辺や商店街の賑わい向上につなげます。

小田急多摩線延伸促進事業 **1,000万円** (51ページ)
延伸の早期実現を目指して、相模原市と共同に必要な調査検討等を実施します。

相原駅周辺街づくり事業 **7億7,433万円** (52ページ)
東口駅前交通広場に接する地権者と駅前街区の再編整備に向け協議を進めます。また、駅前交通広場の設計等を行い東口へのアクセス路の整備を進めます。

鶴川駅周辺街づくり事業 **30億726万円** (54ページ)
北口交通広場、南北自由通路、南口アクセス道路の整備工事等を行います。また、鶴川駅南土地区画整理事業では、建物等移転、整備工事を行います。

(仮称) 町田木曾山崎パラアリーナ整備・運営事業 **2,649万円** (57ページ)
(仮称) 町田木曾山崎パラアリーナの整備に向け、PFI事業者を公募・選定するとともに、基本協定・本契約の締結を行います。

拡充 **野津田公園スポーツの森整備事業** **4億8,337万円** (58ページ)
引き続き町田GIONスタジアムの照明LED化工事を行います。南側アクセス改善のためのフットライト設置工事や、町田駅とのバス輸送等を行います。

拡充 **忠生スポーツ公園(第二次)整備事業** **2,563万円** (60ページ)
誰もがスポーツを楽しみながら体力づくりができる空間とするため、池の辺地区に続き、峠谷・旧埋立地地区の整備へ向けて準備を進めます。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

芹ヶ谷公園“芸術の杜”パークミュージアム推進事業 8億8,981万円 (62ページ)

「パークミュージアム」の実現に向け、(仮称)国際工芸美術館、国際版画美術館等と公園を一体的に整備します。

町田薬師池公園四季彩の杜魅力向上推進事業 1億812万円 (64ページ)

このエリアに何度も訪れていただけるように各施設の整備・改修を進め、充実を図るため、リス園をリニューアルするための基本計画を策定します。

香山緑地整備事業 3億2,031万円 (65ページ)

鶴川地域の観光拠点の一つとするため、香山緑地にある既存建物の耐震・改修工事や庭園工事を行います。開園は2025年1月の予定です。

小山田蓮田緑地整備事業 1億3,782万円 (66ページ)

観光資源である大賀蓮の魅力を活かし、誰もが快適に過ごせる観光名所・地域資源となるよう、引き続き用地取得及び整備工事を行います。

(仮称)大戸広場整備事業 2億9,232万円 (67ページ)

既存の緑地を活かしながら、地域交流を深める憩いの場となるよう、用地取得及び整備に係る実施設計及び地質調査等を行います。

忠生630号線・忠生579号線整備事業 3億1,390万円 (68ページ)

円滑な通行と交通の安全を確保するため、都市計画道路と生活道路を結ぶ準幹線道路の整備を進めます。

都市計画道路築造事業 29億8,814万円 (69ページ)

円滑に移動できる道路網を実現するため、道路網の基幹である都市計画道路の整備を進めます。

まちだで人と人、人とまちがつながる ～誰もがホッとできるまち～

拡充 地域における福祉の困りごと相談支援体制強化事業 8,974万円 (73ページ)

堺、鶴川地域に加えて、新たに2024年10月から忠生地域、南地域に地域福祉コーディネーターを配置するなど、福祉の相談支援体制を強化します。

拡充 避難行動要支援者避難支援体制整備事業 1,204万円 (74ページ)

鶴川地区をモデル地区として、ハザードの状況や対象者の心身の状況を基に設定した計画作成の優先度が高い方から、個別避難計画を作成します。

地域介護予防活動支援事業 1億1,751万円 (75ページ)

介護予防サポーターの養成など、住民主体の介護予防活動の育成・支援を行います。

無電柱化推進事業 3億2,327万円 (76ページ)

良好な景観の創出、安全で快適な通行空間の確保、防災機能の強化を図るため、原町田中央通り、町田623号線、文学館通りの無電柱化を進めます。

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。

新規	異業種・異分野連携による新たな価値創出事業	2,500万円	(77 ページ)
	異業種・異分野の連携で新たな価値の創出に取り組む事業者を支援し、町田市の地域経済循環を促進するため、初期投資費用の一部を補助します。		
	循環型施設整備事業	20億 2,292万円	(78 ページ)
	「町田市資源循環型施設整備基本計画」に基づき、町田市バイオエネルギーセンターおよび資源ごみ処理施設の整備事業を推進します。		
拡充	障がい者差別解消推進事業	179万円	(80 ページ)
	町田市における障がい者差別解消条例の制定を機に、広く条例内容や制度周知を行い、障がい者差別解消に向けた関係機関との協働体制を整備します。		
	共創プラットフォーム推進事業	1,256万円	(81 ページ)
	地域のやりたいことの実現、地域課題の解決、地域活動の創出や活動の支援を行う、デジタルを活用した「共創プラットフォーム」の構築を推進します。		
新規	男性HPVワクチン接種事業	1,020万円	(82 ページ)
	男性へのHPVワクチン任意予防接種にかかる費用の全部を助成します。		

まちづくりを支える行政経営 ～みんなの“なりたい”がかなうまち～

新規	地域コミュニティに関する共同研究事業	800万円	(83 ページ)
	教育・研究機関と共同し、地域コミュニティに関する研究を行います。		
	デジタル化推進事業	6億 2,943万円	(84 ページ)
	「町田市デジタル化総合戦略 2023」に基づき、デジタル技術の徹底的活用による市民の利便性向上と市役所の生産性向上を目指します。		
	公共施設等マネジメント事業	4,191万円	(86 ページ)
	「町田市公共施設再編計画」に基づき、町田駅周辺公共施設の再編プロジェクトや、その他公共施設の再編に向けた取り組みを推進します。		
	公共施設等維持保全事業	28億 8,090万円	(88 ページ)
	施設の安全性の確保と財政負担の平準化を図るため、計画的に施設の長寿命化工事を行います。		

※事業内容の詳細は別途記載があります。表示されているページをご覧ください。